



越谷市議会議員

福田あきら

活動報告レポート『GET GOAL!』 2019年秋号 No. 33,34 合併号

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120
TEL/FAX 048-978-3335
Mail info@akira-fukuda.com HP http://akira-fukuda.com



※本活動報告レポートは、福田あきら自身が構成(文書/デザイン)をすべて担当しており、最小限の費用にて作成しています。(IT企業出身である強みを活かしています)

3期目始動！福祉の充実・災害対策の強化を

台風15号、19号、21号の影響により、被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げます。私は昔から水害に悩まされてきた地域に住んでいるため、特に力を入れて取り組んできた政策が水害対策(治水政策)です。2019年4月21日に行われました、地方統一選挙、越谷市議会議員選挙にて、皆様から『2,888票』の投票を頂き3期目の当選をさせて頂きましたが、これは市民の皆様から防災士の資格を活かした災害対策を進めてほしいとの期待も大きいと思います。その期待にしっかりと応えるよう4年間活動してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

尚、「立憲民主党」所属の4名と地域政党である「越谷市民ネットワーク」所属の2名の合計6名により、新会派「立憲・市民ネット」を結成しましたことをご報告させていただきます。

3期目4年間の主な政策(5本柱)

- 1 スポーツ・文化・産業で盛り上がるまちづくり**
 - ・しらこぼと運動公園第2競技場の人工芝化
 - ・循環型地域経済のしくみづくり
 - ・体育館や文化活動の環境整備
- 2 高齢者や障がい者にやさしいまちづくり**
 - ・ごみ出し/収集カゴの移動が困難な方への対応強化
 - ・コミュニティバス等の運行
 - ・安心できる救急医療体制の整備
 - ・バリアフリー環境などの推進
- 3 子どもたちが活き活き暮らせるまちづくり**
 - ・小中学校のエアコン運用ルール改善
 - ・小中学校のトイレ洋式化の着実な実行
 - ・小中学校のITC化の推進
 - ・通学路などの危険箇所への防犯カメラの設置
 - ・待機児童(保育園/学童)削減への取組強化
- 4 災害に強いまちづくり**
 - ・治水政策(洪水/内水対応)の推進
 - ・ハザードマップの再配布や改良の実施
- 5 次世代に借金をのこさない**
 - ・事業の「選択と集中」の推進
 - ・市債残高の継続したチェック

6月定例議会 一般質問から

高齢者が投票しやすい環境づくりについて(投票所まで行くのが困難な方のために)

【福田質問】 足腰が弱くなり、投票所に行くのが困難な方が増えている。市の対応は？

【選挙管理委員会事務局長答弁】 公職選挙法では高齢者や身体の不自由な方でも投票できるよう一定の要件のもと、郵便投票、指定施設投票などのしくみを整備しているが、この要件は厳しく当てはまらない方も多くいる。

郵便投票の対象者の要件緩和については、国に継続して要望していくが、あわせて介護保険などの福祉制度を適切に案内するほか、独自の移動手段支援等を行っている自治体の取り組み内容や効果などを引き続き調査研究していく。



9月定例議会 一般質問より(続き)

プログラミング教育の導入について

【福田質問】 2020年度より、小学校においてプログラミング教育が導入される。実施に向けては、「教員の負担増」や「ICT環境整備」が全国的な課題であると認識しているが越谷市の対応は？

【教育長答弁】 情報やコンピュータなどの情報技術を主体的に活用していく力や、情報技術を手段として活用し、論理的に思考しながら課題を解決する力がもとめられており、「プログラミング的思考」を習得することが目的である。教育委員会ではプログラミング教育の実施にむけて、十分な教育成果を上げることが出来るように、かつ学校における負担を軽減するために「越谷市小学校プログラミング指導計画」を作成している。尚、指導計画における教材(ITC環境整備)としては、「マイクロビット」という小さいマイコンボードの活用を予定している。「マイクロビット」は命令のブロックを組み合わせることでプログラミングができる各種センサーが標準整備されているなど、児童のプログラミング体験に必要な機能が備えられている。



⇒2020年度における小学校の教育改革について

英語教育教科化・必修化について



【福田質問】 2020年度より、英語教育が5、6年生では教科化となり、3、4年生では必修となる。2018年度と2019年度はそのための準備(移行)期間となっているが、この期間における先生のスキル向上にむけた取り組みは？

【教育長答弁】 2020年度からは、3、4年生は年間35時間(現在15時間)5、6年生は年間70時間(現在50時間)となる。取り組み内容としては、「校内研修会や授業研究会」、「外国語活動出前研修会」、「小学校外国語活動主任研修会」などを行い授業力の向上や課題の共有などを行っている。また教科化による時数の増加に対応した※ALTの増員を計画していく。
(※ALT 外国語指導助手のこと。日本人教師を補佐し、生きた英語を子どもたちに伝える英語を母語とする外国人を指す。)

福田あきら(44歳)プロフィール

【所属会派】立憲・市民ネット 【常任委員会】民生常任委員会 【その他】東埼玉資源環境組合議会議員

1975年越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
1982年清浄院幼稚園卒園
1988年越谷市立桜井南小学校卒業
1991年越谷市立越谷北中学校卒業
1994年埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
1998年法政大学法学部法律学科卒業
2000年現:伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社
⇒IT企業のサラリーマンとして10年勤務
2011年越谷市議会選挙初当選
2015年2期目当選 2019年3期目当選

●資格 社会福祉士/防災士/情報セキュリティマネジメント
宅地建物取引士/終活カウンセラー(上級)など
●家族 妻と長男、次男、チワワ2匹
●サッカー選手としての経歴
・越谷フットボールクラブ(小学校1年~6年/社会人)
・水戸ホーリーホック【現Jリーグ2部】
・国民体育大会(国体)サッカーや全国社会人サッカー
選手権優勝など三度の日本一を経験
・越谷市サッカー協会副会長
・越谷市スポーツ少年団本部長



日々情報
発信中

公式ホームページ
越谷市議会議員
福田あきら



ブログ
福田あきらの
政治家日記



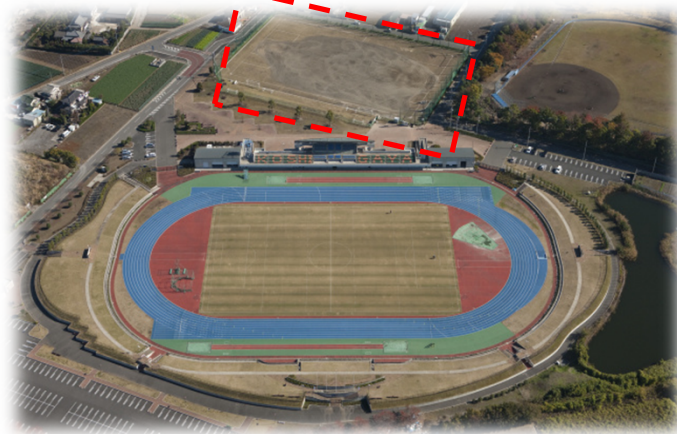
★電話による市民相談窓口 048-978-3335

基本:平日10:00~18:00大変恐縮ですが、番号通知(表示)がある方のみ対応となります。もし留守電の場合は要件を録音願います。確認後、折り返し連絡させていただきます。

しらこばと運動公園第2競技場の人工芝生化について

【福田質問】 グラウンドゴルフ、サッカー、そしてその他のスポーツやレクリエーション活動に利用可能で、生涯スポーツの発展に大きく寄与される「しらこばと運動公園第2競技場の人工芝生化」はいつ実施する予定なのか？ 市長公約としてあげられた政策であり、市民の期待も大きいと考える。

【教育長答弁】 人工芝生化をすることにより、多少の雨の中でも競技ができることで、予備日開催の減少や稼働日数の増加につながるなどの利点もふえる一方、「整備費、耐用年数、人工芝の表面温度」のような課題もある。今後こうした利点や課題等を踏まえ、先行して敷設している自治体の状況や人工芝メーカー、利用者のご意見等も伺いながら、引き続き調査研究を進めていく。教育委員会としては、多額の財源を要する事業については市の最上位計画である総合振興計画への位置づけが必須であることから、第5次総合振興計画を策定する中で市長部局と調整を図っていきたい。



(しらこばと運動公園第2競技場: 赤い部分)

市役所からの電話にでる？ でない？
(6月定例議会一般質問より)

行政の担当者が税金などの滞納者に連絡をとることが難しくなっている現状があります。現在、オレオレ詐欺を代表とする特殊詐欺が横行しており、電話に出ないという方が大変増えています。また家に訪問しても不在の方が多いようです。そんな中、近隣の三郷市では、ショートメッセージにてアプローチをする取り組みを行っています。ショートメッセージは開封率が圧倒的に高いことや、若い世代では固定電話の保有率も下がっていることから、今後はこうしたアプローチも必要ではないかと考えます。



大杉公園・平方公園等の環境整備について



(クローバーが多い茂った大杉公園)

【福田質問】 市民相談を受けて、大杉公園や平方公園を見に行ったところ、球場の芝の部分に多くのクローバーが茂り、グラウンドゴルフをプレーすることが困難な状態であった。有料でお貸ししている以上、一定の整備が必要だと考えるが管理状況は？

【教育長会答弁】 大杉公園の整備状況については、5年に1度のペースでピッチャープレートの設置や傷んだ芝の張りかえ、芝の育成のためのメンテナンス、土の補充など、補修的要素を含んだ整備を行うとともに、年間を通じた定期的な芝刈り作業等を行っている。芝刈りについては年間約6回、5月から10月にかけて行っている。また、春先に成長する雑草を抑止するために、3月に抑草剤の散布を行っている。クローバーが多く見られるとのご指摘があったが、クローバーは繁殖力が旺盛で根を周囲に伸ばして生長することから、芝刈りで地上面を除去しても地中に根が残る根絶できないことが原因と思われる。こうしたことから、例年1回、3月に実施していた抑草剤の散布を、今年度については3回にふやして整備に当たることとしている。尚、市民球場を初め、7つの野球場、それからしらこばと運動公園のソフトボール場については今12月から3月までの間は、基本的には芝生の養生期間としている。(そのうち一部について、3月については試行という形で利用可能) 4年間試行期間を経てきたが、芝生の状況を見ると、特に枯れたり著しい損傷等は見当たらない。よって今後この12月から2月の使用させない期間についても、大杉公園とその他1球場程度を試行的に供用をしようと考えている。

風水害対策(治水)の更なる強化を！

佐賀県大町町における油流出事故を受けて

【福田質問】 2019年8月27日から28日にかけて九州北部地方を中心に発生した大雨において、佐賀県大町町では鉄工所から大量の油が流出し、住宅・商業店舗・農業に大きな被害をもたらした。越谷市内の危険施設の状況は？ および事故を想定した準備は？

【消防長答弁】 消防法令で規定する数量以上の危険物を貯蔵または取り扱う施設は市内で397施設あり、定期的に立入検査を実施し、危険物施設の適切な維持及び管理状況を確認している。また洪水ハザードマップから推測して、利根川などが氾濫したときに、危険物が流出する可能性がある施設は3施設と認識している。今後総務省消防庁から示される風水害対策ガイドライン(現在策定中)等に基づき、適正な措置を指導していきたい。

【市長答弁】 定期的に油などの危険物を取り扱う事業所の安全性について実態把握を行っている。また、水害等により油が流出した際は流出元となる事業者がオイルフェンス等を活用し、流出防止措置を行うこととしている。各関係機関と連携しながら被害防止に努めたい。

※私が一般質問を行った後の10月19日、台風19号の影響で福島県郡山市の阿武隈川氾濫により浸水したメッキ工場から、毒物のシアン化ナトリウム(青酸ソーダ)が流れ出る事故も発生しており、対策の重要性をあらためて感じました。



越谷市議会災害時対応訓練の実施

越谷市議会では2011年に発生した東日本大震災を教訓とし災害時における議員の役割や行動を明確にするための「越谷市議会における災害発生時の対応要領」及び「大規模地震発生時の行動マニュアル」を制定しています。

9月24日は、越谷市議会災害時対応訓練を実施し、

- ・安否確認メール対応
- ・参集訓練
- ・災害対策本部会議(意見交換の実施)
- ・越谷市の災害対応の取組(危機管理課より)などを行いました。



要望が現実に！！(広報こしがや季節版 夏号より)



私は、以前から一般質問や委員会等で、「地震と比べて、水害の災害レベルはわかりにくい。情報発信のあり方を工夫するべき」と要望していました。国の動きもあってこの度、警戒レベルが分かりやすくなりました。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
警戒レベル 5	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 ^{#1} ※1 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令(市町村が発令)
警戒レベル 4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ^{#2} ※2 地域の状況に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合に発令(市町村が発令)
警戒レベル 3 高齢者等は避難	避難に時間を要する人(高齢者、障がい者、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・高齢者等避難開始(市町村が発令)
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、みずからの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等(気象庁が発令)
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報(気象庁が発令)

*各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります

(警戒レベル別の避難行動と避難情報)



(ユニバーサルデザインも試験的に導入)